

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和2年6月16日

施設名	県民体育館	所管課	文化生活スポーツ部 スポーツ課
-----	-------	-----	-----------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日
施設所在地	高知市棧橋通2丁目1番53号		
事業内容	1 施設の利用の許可等に関する業務 2 施設の利用料金の收受・減免・還付に関する業務 3 施設設備の維持管理に関する業務 4 スポーツの振興に関する業務 5 その他施設の設置目的達成に必要なと知事が認める業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 1 面積 敷地面積: 10,714.08㎡ 建築面積: 6,094.00㎡ 延床面積: 8901.16㎡(1階: 5,757.39㎡、2階: 3,143.77㎡) 2 構造 鉄筋コンクリート造2階建 主競技場上部/鋼管立体トラス(57.0×57.0m フロアからの高さ/12.0m) 補助競技場/鋼管トラス(23.9×34.7m フロアからの高さ/7m) 室内プール/鉄筋コンクリート(水面からの高さ/5.5m) 3 駐車場 93台収容(身体障害者用3台) 4 施設、設備 ①主競技場(定員: 4,644名) 面積: 1階/3,072脚(移動)、1,945.30㎡(39.7×49.0m) 2階/1,572脚(固定)、790.00㎡、車椅子用観覧席 ステージ/109.20㎡(15.6×7.0m) 付属施設: 医務室、控室1・2、男子更衣室、女子更衣室、シャワー室、放送室、調光室、ステージ、冷暖房、大会議室、小会議室 ②補助競技場 面積: 786.48㎡(23.2×33.9m) 付属施設: 控室 ③室内プール 競技施設: 25.0×18.7m(8コース) 水深: 最大/1.5m、最小/1.15m、プールフロア部分(1コース)/1m 水温: 28~30℃ 付属施設: 更衣室、シャワー室、コインロッカー 5 利用時間 8:30~21:00(主競技場、補助競技場、大会議室、小会議室) ※主競技場及び補助競技場は、時間延長の申し出により7:00から22:00まで利用可 9:00~21:00(室内プール) 6 休館日: 12月29日~1月3日 7 主な料金: 体育館: 27,850円 ※一般利用者が入場料を徴収せず全日(8:30~21:00)、全面を使用した場合 補助競技場: 13,880円 ※一般利用者が全日(8:30~21:00)、全面を使用した場合 室内プール: 130円(冷水期間)、330円(温水期間)※個人利用(一般)の場合		
職員体制	体育館: 館長(1)、副館長兼責任者(専門職員)(1)、専門職員(5)、短期職員(2) プール: 責任者兼専門職員(1)、専門職員(7)、短期職員(3)		

2 収支の状況

単位：千円

		平成30年度(決算)	令和元年度(決算)	令和2年度(予算)
収入	県支出金	77,583	80,377	72,397
	利用料収入	33,074	27,223	29,000
	手数料	1,816	1,677	
	その他	3,825	4,255	6,110
	収入計 (a)	116,298	113,532	107,507
支出	人件費	57,180	50,268	49,602
	管理運営費	58,648	63,241	57,905
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	115,828	113,509	107,507
収支差額 (a) - (b)		470	23	0

3 利用状況

	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年(目標)
①年間利用者数(単位：人)	192,440	178,726	210,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室実施後にアンケート調査をした。(通年)374件</li> <li>・ご意見箱の設置(常時)14件</li> </ul>		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見等の回答は、館内の掲示板に掲示し、周知を図る。(主な意見とその対応)</li> <li>・補助競技場にエアコンをつけて教室を通年で開催してほしい。→令和元年度に空調を整備済み。</li> <li>・教室を途切れさせることなく継続的に開催してほしい</li> <li>→年間を通したスポーツ教室を開催する。</li> </ul>		
	○ その他		
③その他特記事項			

4 令和元年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われていた。</li> <li>○業務に必要な人員が適正に配置されていた。</li> <li>○早朝・夜間の守衛業務や敷地内の樹木の剪定等を職員が行うなど、経費削減に努めた。</li> </ul>
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページや広報誌により広くスポーツ教室等の情報発信を行っていた。</li> <li>○夏季は、熱中症対策の情報収集に努め、館内放送による注意喚起など、利用者の健康管理を行っていた。</li> <li>○トイレの全面改修により洋式化できたことで、明るく清潔となり利用者の満足度を高めた。</li> <li>○新型コロナウイルス感染症対策として、注意事項の掲示や消毒液の設置及び、器具の消毒などの対策を講じ、利用者の安心・安全の確保に努めた。</li> </ul>
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年度利用者実績：192,440人(うちプール利用者70,631人)</li> <li>○令和元年度利用者実績：178,726人(うちプール利用者61,443人)</li> </ul>
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○収入について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度収入(管理代行料を除く)は、平成30年度と比較して、2,766千円減収した。</li> </ul> </li> <li>○支出経費について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度支出は、平成30年度と比較して2,319千円減少した。</li> </ul> </li> </ul>
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事等による一部施設の休止、新型コロナウイルス感染症対策の自粛要請等で利用者数及び収益は減少したが、教室の広報活動・集客に力をいれており、SNS等を活用して施設PR等を行うことにより利用者の確保ができ、減少幅を少し抑えることができたことは評価できる。</li> </ul>
	B

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
  - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
  - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
  - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの